

# 令和3年第8回富山県教育委員会議事日程

7月13日（火）午後1時00分

県民会館701号室

## 1 議決事項

議案第24号 令和4年度富山県立高等学校及び富山県立特別支援学校高等部・幼稚部の入学者選抜日程決定の件

議案第25号 令和4年度富山県立学校募集定員等決定の件  
県立学校課長より説明し、原案のとおり可決した。

## 2 報告事項

(1) 令和3年度中学校第3学年および義務教育学校第9学年生徒、県立高等学校全日制課程第3学年生徒の進路希望調査について

(2) 富山県特別支援教育将来構想の策定について  
県立学校課長より説明した。

## 3 その他

今後の教育委員会等の日程について

## 4 報告事項【非公開】

議案第24号

令和4年度富山県立高等学校及び富山県立特別支援学校  
高等部・幼稚部の入学者選抜日程決定の件

このことについて、別紙1及び2のとおり決定するものとする。

令和3年7月13日提出

富山県教育委員会  
教育長 荻布佳子

令和4年度富山県立高等学校入学者選抜日程

項		目	期	間	等	
全 日 制 の 課 程	推 薦	志 願 期 間	令和4年2月 2日(水)午前9時～2月 4日(金)正午			
		面 接 等 実 施 期 日	2月10日(木)			
		合 格 内 定 の 通 知	2月15日(火) (午前10時から正午までの間に通知書を投函し、郵送する。)			
		合 格 者 の 発 表	3月16日(水)午後0時30分			
	一 般	志 願 期 間	2月22日(火)午前9時～2月25日(金)正午			
		学 力 検 査 実 施 期 日	3月 8日(火)・3月 9日(水)			
		追 検 査 実 施 期 日	3月14日(月)			
		合 格 者 の 発 表	3月16日(水)午後0時30分			
	第 2 次	志 願 期 間	3月17日(木)午前9時～3月18日(金)午後4時			
		合 格 者 の 発 表	3月23日(水)午後0時30分			
定 時 制 の 課 程	単 位 制 前 期 第 1 次	志 願 期 間	令和4年2月22日(火)午前9時～2月25日(金)正午			
		検 査 実 施 期 日	3月 8日(火) 3月 9日(水) 面接予備日			
		合 格 者 の 発 表	3月16日(水)午後0時30分			
	単 位 制 以 外 第 1 次	単 位 制 前 期 第 2 次	志 願 期 間	3月17日(木)午前9時～3月18日(金)午後4時		
			検 査 実 施 期 日	3月23日(水)		
		単 位 制 以 外 第 2 次	合 格 者 の 発 表	3月25日(金)午後0時30分		
			※単位制前期第2次選抜を行う学校、学科及び募集定員等は3月16日(水)に発表する。			
	単 位 制 以 外 第 2 次	志 願 期 間	3月25日(金)午後1時～3月28日(月)午後4時			
		※第2次選抜を行う学科及び募集定員等は3月25日(金)に実施校において発表する。				
	通 信 制 の 課 程	第 1 次	志 願 期 間	令和4年3月17日(木)午前9時～3月18日(金)午後4時		
検 査 実 施 期 日			3月23日(水)			
合 格 者 の 発 表			3月25日(金)午後0時30分			
第 2 次		志 願 期 間	3月25日(金)午後1時～3月28日(月)午後4時			
		※面接等の実施は、雄峰高等学校長が定める日時及び場所において行う。				

(注記) 定時制の課程の単位制高等学校は、第2次選抜後、再度選抜を行うことがある。  
その場合、単位制以外の第2次選抜に準ずる。

項		目	期	間	等
定 時 制 の 課 程	単 位 制 後 期	志 願 期 間	令和4年9月 1日(木)午前9時～9月 5日(月)正午		
		検 査 実 施 期 日	9月 9日(金)		
		合 格 者 の 発 表	9月13日(火)午後0時30分		

[別紙2]

令和4年度富山県立特別支援学校高等部入学者選抜日程

項 目		期 間 等	
A 日 程	第1次	志 願 期 間	令和4年1月31日(月)午前9時～2月 2日(水)正午
		入学検査実施期日	2月12日(土)
		追検査実施期日	2月16日(水)
	合格者の発表	2月18日(金)午後0時30分	
	第2次	志 願 期 間	2月22日(火)午前9時～2月25日(金)正午
		入学検査実施期日	3月 8日(火)
合格者の発表		3月16日(水)午後0時30分	
B 日 程	第1次	志 願 期 間	令和4年2月22日(火)午前9時～2月25日(金)正午
		入学検査実施期日	3月 8日(火)
		合格者の発表	3月16日(水)午後0時30分
	第2次	志 願 期 間	3月17日(木)午前9時～3月18日(金)午後4時
		入学検査実施期日	3月23日(水)
		合格者の発表	3月24日(木)午後0時30分

※1 A日程 … 富山高等支援学校生産・サービス科、高岡高等支援学校生産・サービス科、富山聴覚総合支援学校福祉・サービス科、高岡聴覚総合支援学校福祉・サービス科、富山総合支援学校産業工芸科及び生活文化科(知的障害)

B日程 … A日程該当以外の学校、学科又は障害種別

※2 A日程の第2次選抜を志願できる者は、A日程の第1次選抜の不合格者とする。

令和4年度富山県立特別支援学校幼稚部入学者選抜日程

項 目		期 間 等
志 願 期 間		令和4年2月22日(火)午前9時～2月25日(金)正午
入 学 検 査 実 施 期 日		3月 8日(火)
合 格 者 の 発 表		3月16日(水)午後0時30分
第2次	志 願 期 間	3月17日(木)午前9時～3月18日(金)午後4時
	入 学 検 査 実 施 期 日	3月23日(水)
	合 格 者 の 発 表	3月24日(木)午後0時30分

議案第 25 号

令和 4 年度富山県立学校募集定員等決定の件

令和 4 年度富山県立高等学校全日制課程、定時制課程、通信制課程及び専攻科並びに  
特別支援学校の募集定員等を別紙のとおり決定する。

令和 3 年 7 月 13 日 提出

富山県教育委員会

教育長 荻布 佳子

## 令和4年度 富山県立高等学校全日制課程第1学年募集定員

学校名	学科名	募集定員		備考	学校名	学科名	募集定員		備考
		学級	定員				学級	定員	
入 善	普 通	4	160	自然科学コース 観光ビジネスコース	小 杉	総 合	4	160	
	農 業	1	30		大 門	普 通	3	120	情報コース
桜 井	普 通	3	120	帰国生徒5	新 湊	普 通	3	120	
	土 木	1	40		商 業	1	40		
	生活環境	1	40		高 岡	普 通	5	200	
魚 津	普 通	4	160		理数科学	2	80	探究科学科	
魚津工業	機 械	1	40	人文社会科学					
	電 気	1	40	高岡工芸	機 械	1	40	土木工学コース 環境化学コース	
	情報環境	1	40	電子機械	1	40			
滑 川	普 通	2	80	電 気	1	40			
	薬 業	1	40	建 築	1	40			
	商 業	1	40	土木環境	1	40			
	海 洋	1	40	工 芸	1	30			
上 市	総 合	4	150	デザイン・絵画	1	40			
雄 山	普 通	3	120	高岡商業	流通ビジネス	2	80		
	生活文化	1	30	国際ビジネス	1	40			
中央農業	生物生産	3	78	会計ビジネス	1	40			
	園芸デザイン			情報ビジネス	1	40			
	バイオ技術			国際交流	3	120	中国語コース 韓国語コース ロシア語コース		
				作物科学コース 動物科学コース 園芸福祉コース 環境緑化コース 生物工学コース 食品加工コース	高岡南	普 通	4	160	人文科学コース
八 尾	普 通	4	160	福 岡	普 通	3	120	英語コース	
富 山 西	普 通	4	160	氷 見	普 通	3	120		
富 山	普 通	5	200		農 業 科 学	1	40		
	理数科学	2	80		海 洋 科 学	1	40		
	人文社会科学				ビ ジ ネ ス			1	40
富山中中部	普 通	5	200	生活福祉	1	40			
	理数科学	2	80	砺 波	普 通	4	160		
	人文社会科学			砺波工業	機 械	2	80		
富山北部	普 通	3	120	電 気	1	40			
	くすり・バイオ	2	80	電 子	1	40			
	情報デザイン	1	40	南砺福野	普 通	4	160		
富山工業	機械工学	2	80		国 際	1	30		
	電子機械工学	1	40		農 業 環 境	1	30		
	金属工学	1	40	福 祉	1	30			
	電気工学	2	80	南 砺 平	普 通	1	30		
	建築工学	1	40	石 動	普 通	3	120		
	土木工学	1	40		商 業	1	40		
富山商業	流通ビジネス	2	80	合 計	163	6,378			
	ビジネスマネジメント	1	40	※ 備考欄の「○○コース約△△」及び桜井高校普通科の「帰国生徒5」は、定員の内数である。 また、コース名のみは、2年次に開設するものである。					
	会計ビジネス	1	40	※ 学科改編について、富山商業高校及び高岡商業高校において、学科名を変更する。					
	情報ビジネス	2	80						
富山いずみ	総 合	4	150	富山東	普 通	6	240	自然科学コース約40	
	看 護	1	40	富山南	普 通	5	200	国際コース	
富 山 東	普 通	6	240	呉 羽	普 通	6	230	音楽コース約30	

## 学科等区分別募集定員(大学科区分による)

区 分	普 通	探 究 科 学	国 際	農 業	水 産	工 業	商 業	家 庭	看 護	福 祉	総 合	総 計
学 級 数	87	6	4	6	2	26	16	3	1	1	12	164
募集定員	3,460	240	150	158	60	1,030	640	110	40	30	460	6,378

※ 氷見高校の農業科学科と海洋科学科は、農業と水産のそれぞれに1学級として集計

※ 探究科学科は、理数科学科と人文社会科学科の2学科の総称

別紙 2

令和 4 年度  
富山県立高等学校定時制課程第 1 学年募集定員

学 校 名	学 科 名	募集定員	備 考
新川みどり野	普 通	約 120	} 単位制
	福祉教養	約 40	
富山工業	機 械	約 40	
	電 気	約 40	
	生産機械	約 40	
雄峰	普 通	約 200	} 単位制
	総合ビジネス	約 40	
	生活文化	約 40	
志貴野	普 通	約 80	} 単位制
	国際教養	約 40	
	総合ビジネス	約 80	
	生活文化	約 40	
小矢部園芸	園 芸	約 40	単位制
となみ野	普 通	約 80	} 単位制
	総合福祉	約 40	
合 計		約 960	

※学科改編について、雄峰高校及び志貴野高校の商業科において、学科名を変更する。

大学科別内訳	普 通	約 480
	国 際	約 40
	農 業	約 40
	工 業	約 120
	商 業	約 120
	家 庭	約 160

令和 4 年度  
富山県立高等学校通信制課程第 1 学年募集定員

学 校 名	学 科 名	募集定員	備 考
雄 峰	普 通	} 約 300	} 単位制
	衛生看護		
合 計		約 300	

令和 4 年度  
富山県立高等学校専攻科第 1 学年募集定員

学 校 名	学 科 名 コース・課程名	募集定員	備 考
中央農業	農 業	約 10	
	・担い手育成コース ・庭園コース		
富山いずみ	看 護	40	富山いずみ高校看護科卒業者を対象とする。
雄 峰	生活科学	60	
	・調理師養成課程		
小矢部園芸	園 芸	約 40	
合 計		約 160	

## 令和 4 年度富山県立特別支援学校高等部及び高等部専攻科第 1 学年募集人員（定員）

学 校 名	学 科 等	障害種別	修業年限	募集人員（定員）
富山視覚総合支援学校	普通科	視覚障害	3	約 10
		病弱	3	8
	保健医療科	視覚障害	3	約 10
	専攻科 理療科 保健医療科		3	約 10
富山聴覚総合支援学校	産業工芸科	聴覚障害	3	約 10
	生活情報科			
	機 械 科			
	福祉・サービス科	知的障害	3	8
	専攻科 産業工芸科 生活情報科 機 械 科	聴覚障害	2	約 10
高岡聴覚総合支援学校	機 械 科	聴覚障害	3	約 10
	生活情報科			
	福祉・サービス科	知的障害	3	8
にいかわ総合支援学校	産業技術科	知的障害 肢体不自由	3	約 20
	生活文化科			若干名
	訪問教育			
しらとり支援学校	産業技術科	知的障害	3	約 30
	生活文化科			
富山高等支援学校	生産・サービス科	知的障害	3	24
高岡支援学校	産 業 科	知的障害	3	約 30
	生活文化科			若干名
	訪問教育			
高岡高等支援学校	生産・サービス科	知的障害	3	24
となみ総合支援学校	産業技術科	知的障害 肢体不自由	3	約 20
	生活文化科			若干名
	訪問教育			
富山総合支援学校	産業工芸科	知的障害	3	8
	生活文化科			
	産業工芸科	肢体不自由	3	約 10
	生活文化科			
	訪問教育			
高志支援学校	普通科	肢体不自由	3	約 10
ふるさと支援学校	普通科	病弱	3	約 10
	訪問教育			若干名
合 計				約 280 + 若干名

## 令和 4 年度富山県立特別支援学校幼稚部入学者募集人員

学 校 名	障害種別	学 年	募集人員
富山視覚総合支援学校	視覚障害	3 歳 児	若干名
		4 歳 児	若干名
		5 歳 児	若干名
富山聴覚総合支援学校	聴覚障害	3 歳 児	若干名
		4 歳 児	若干名
		5 歳 児	若干名
高岡聴覚総合支援学校	聴覚障害	3 歳 児	若干名
		4 歳 児	若干名
		5 歳 児	若干名
合 計			若干名



令和4年度県立学校募集定員等の概要

I 高等学校 全日制課程

1 基本的な考え方

- (1) 1学級の生徒数は、40人を標準とする。
- (2) 募集率は、中学校卒業予定者の71.6%程度とする。
- (3) 普通科割合（総合学科を除く）は、66%程度とする。

2 募集定員 34校 6,378人（前年度に比べて92人減）

3 学級増減・学科改編等

区 分		全 県	新川学区	富山学区	高岡学区	砺波学区
中卒予定者数 註) [人]		8,910	1,645	3,667	2,523	1,075
学級増減等	普通系学科	▲1	—	—	—	砺波 ▲1
	職業系学科	▲1 〔定員▲12人〕	魚津工業▲1 (機械)	〔中央農業〕 定員▲12人	—	—
	総合学科	±0	—	—	—	—
	合 計	▲2 〔定員▲12人〕	▲1	〔定員▲12人〕	—	▲1
学科改編等		学科名変更	○富山商業高校、高岡商業高校の学科名変更 流通経済(富山商業、高岡商業) → 流通ビジネス 国際経済(富山商業) → ビジネスマネジメント 国際経済(高岡商業) → 国際ビジネス 会 計(富山商業、高岡商業) → 会計ビジネス 情報処理(富山商業、高岡商業) → 情報ビジネス			
募集定員 [人]		6,378	1,170	2,618	1,830	760
募集率 [%]		71.6	71.1	71.4	72.5	70.7

註) 令和3年5月1日現在の県内中学3年生の在籍者数である。

II 高等学校 定時制課程、通信制課程、専攻科

〔募集定員〕

- (1) 定時制課程 6校 約960人 (令和3年度と同じ)
- (2) 通信制課程 1校 約300人 (令和3年度と同じ)
- (3) 専攻科 4校 約160人 (令和3年度と同じ)

〔学科改編等〕

○ 雄峰高校、志貴野高校の学科名変更 情報ビジネス → 総合ビジネス

III 特別支援学校 高等部及び高等部専攻科、幼稚部

〔募集人員〕

- (1) 高等部 12校 約250人+若干名 (令和3年度と同じ)
- 高等部専攻科 2校 約30人 (令和3年度と同じ)
- (2) 幼稚部 3校 若干名 (令和3年度と同じ)

# 令和3年度中学校第3学年および義務教育学校第9学年生徒の進路希望調査結果

—令和3年5月1日現在—

令和3年7月13日

県立学校課

令和4年3月に県内の国立(1校)・公立(74校1分校)・私立(1校)中学校および義務教育学校(3校)を卒業する予定の生徒について、令和3年5月1日現在における進路希望状況を調査した結果は、次のとおりである。

## 1 卒業予定者数及び進路希望状況

- 卒業予定者は8,910人で、前年同期と比べ127人減少。
- 進学希望者の割合は98.1%で、前年同期と比べ0.4ポイント低下。

- ・ 令和4年3月の卒業予定者は8,910人(男4,598人・女4,312人)で、前年同期と比べ127人減少(男120人減少・女7人減少)している。
- ・ 進学希望者は8,738人(男4,500人・女4,238人)で、前年同期と比べ167人減少(男145人減少・女22人減少)している。進学希望者の卒業予定者に対する割合は98.1%で、前年同期と比べ0.4ポイント低下している。
- ・ 専修学校等希望者は5人(男2人・女3人)で、前年同期と比べ2人減少している。
- ・ 就職希望者(進学希望者及び専修学校等希望者の内の就職希望者を含む)は13人(男9人・女4人)で、前年同期と比べ2人減少している。就職希望者の卒業予定者に対する割合は0.1%で、前年同期と比べ0.1ポイント低下している。

<第1表> 進路希望状況

年度	実数(人)						割合(%)		
	卒業予定者 a	進学希望者 b	専修学校等希望者 c	就職希望者 d	未定者 e	(再掲)bcの内就職希望者 f	進学希望率 b/a	専修学校等希望率 c/a	就職希望率 (d+f)/a
H29	9,659	9,556	2	11	90	2	98.9	0.0	0.1
H30	9,552	9,427	10	25	90	1	98.7	0.1	0.3
R1	9,305	9,206	6	9	84	0	98.9	0.1	0.1
R2	9,037	8,905	7	14	111	1	98.5	0.1	0.2
R3	8,910	8,738	5	11	156	2	98.1	0.1	0.1

## 2 進学先別希望状況

- 県内県立高等学校全日制課程を希望する者の割合は83.6%で、前年同期と比べ1.5ポイント低下。

- ・ 県内県立高等学校全日制課程を希望する者は7,446人(男3,773人・女3,673人)で、前年同期と比べ244人減少している。卒業予定者に対する割合は83.6%で、前年同期と比べ1.5ポイント低下している。

<第2表> 進学先別希望状況

単位：上段は% 下段は人

年度	区分	卒業予定者数	進学希望者数	全日制課程		定時制課程	通信制課程	高等専門学校	特別支援学校
				全体	内 県内 県立高校				
H29	割合	100.0	98.9	93.5	88.4	1.7	0.1	3.0	0.6
	実数	9,659	9,556	9,029	8,542	169	13	287	58
H30	割合	100.0	98.7	92.6	87.1	2.0	0.2	3.1	0.8
	実数	9,552	9,427	8,846	8,316	189	23	297	72
R1	割合	100.0	98.9	92.4	85.6	2.3	0.4	3.3	0.5
	実数	9,305	9,206	8,601	7,962	215	38	304	48
R2	割合	100.0	98.5	91.8	85.1	2.2	0.4	3.2	0.9
	実数	9,037	8,905	8,293	7,690	203	40	291	78
R3	割合	100.0	98.1	90.6	83.6	2.4	0.6	3.9	0.5
	実数	8,910	8,738	8,072	7,446	217	54	347	48

(注) 上段は各進学先別希望者数の卒業予定者数に対する割合である。なお、端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

### 3 全日制高校への学科等区分別希望状況

○ 県内県立高等学校全日制課程の普通系学科（普通科、探究科学科、国際科）希望者の割合は65.7%で、前年同期と同じ。職業系専門学科希望者の割合は25.9%で1.3ポイント低下。総合学科は8.4%で1.3ポイント上昇。

- ・ 県内県立高等学校全日制課程への進学希望者の学科等区分別希望状況は、普通科が60.3%と最も多く、次いで工業科13.6%、総合学科8.4%、商業科7.6%、となっている。なお、前年同期と比べ希望者の割合が上昇している学科は、普通科(0.3ポイント)、水産科(0.1ポイント)、工業科(0.2ポイント)、総合学科(1.3ポイント)である。

<第3表> 全日制高校への学科等区分別希望状況

単位：上段は% 下段は人

年度	区分	合計	普通系学科				職業系専門学科									総合学科	その他
			普通科	探究科学科	国際科	計	農業科	水産科	工業科	商業科	家庭科	看護科	福祉科	計			
※全体	R2	割合	100.0	62.0	4.4	1.0	67.4	1.5	0.6	12.8	7.9	1.7	0.8	0.6	25.8	6.6	0.2
		人数	8,293	5,143	361	82	5,586	121	49	1,058	654	142	63	52	2,139	550	18
	R3	割合	100.0	62.5	4.1	1.0	67.5	1.5	0.7	12.8	7.0	1.5	0.7	0.3	24.5	7.8	0.2
		人数	8,072	5,041	327	82	5,450	119	54	1,031	565	119	58	28	1,974	629	19
内 県 内 県 立 高 校	R2	割合	100.0	60.0	4.7	1.0	65.7	1.6	0.6	13.4	8.5	1.6	0.8	0.7	27.2	7.1	
		人数	7,690	4,617	358	79	5,054	121	49	1,029	654	125	63	51	2,092	544	
	R3	割合	100.0	60.3	4.4	1.0	65.7	1.6	0.7	13.6	7.6	1.4	0.8	0.3	25.9	8.4	
		人数	7,446	4,490	327	76	4,893	118	54	1,011	564	101	57	26	1,931	622	

※ 私立高校・県外高校を含む。

(注) 上段は各学科等区分別希望者数の合計に対する割合である。なお、端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

# 令和3年度県立高等学校全日制課程第3学年生徒の進路希望調査結果

— 令和3年5月1日現在 —

令和3年7月13日  
県立学校課

令和4年3月に県立高等学校全日制課程(37校1分校)を卒業する予定の生徒について、令和3年5月1日現在における進路希望状況を調査した結果は、次のとおりである。

## 1 卒業予定者数及び進路希望状況

○ 卒業予定者は、6,530人で、前年同期と比べ37人減少。

○ 進学希望者の割合は67.8%で、前年同期と比べ1.1ポイント上昇。

- ・ 令和4年3月の卒業予定者は6,530人(男3,216人・女3,314人)で、前年同期と比べ37人減少(男38人減少、女1人増加)している。
- ・ 進学希望者は4,427人(男2,117人・女2,310人)で、前年同期と比べ48人増加している。進学希望者の卒業予定者に対する割合は67.8%で、前年同期と比べ1.1ポイント上昇している。
- ・ 専修学校等希望者は932人(男310人・女622人)で、前年同期と比べ67人増加している。専修学校等希望者の卒業予定者に対する割合は14.3%で、前年同期と比べ1.1ポイント上昇している。
- ・ 就職希望者(進学希望者及び専修学校等希望者の内の就職希望者を含む)は1,134人(男762人・女372人)で、前年同期と比べ150人減少している。就職希望者の卒業予定者に対する割合は17.4%で、前年同期と比べ2.2ポイント低下している。

<第1表> 進路希望状況

年度	実数(人)						割合(%)		
	卒業 予定者 a	進学 希望者 b	専修 学校等 希望者 c	就職 希望者 d	未定者 e	(再掲) bcの内 就職 希望者 f	進学 希望率 b/a	専修 学校等 希望率 c/a	就職 希望率 (d+f)/a
H29	7,047	4,775	954	1,296	22	4	67.8	13.5	18.4
H30	6,991	4,740	937	1,293	21	0	67.8	13.4	18.5
R1	6,998	4,706	941	1,319	32	5	67.2	13.4	18.9
R2	6,567	4,379	865	1,284	39	0	66.7	13.2	19.6
R3	6,530	4,427	932	1,134	37	0	67.8	14.3	17.4

## 2 進学先別希望状況

○ 卒業予定者に対する大学進学希望者の割合は61.8%で、前年同期と比べ0.8ポイント上昇。

- ・ 卒業予定者に対する大学進学希望者の割合は61.8%(対前年同期比0.8ポイント上昇)、短大進学希望者の割合は5.3%(対前年同期比0.2ポイント上昇)となっている。
- ・ 進学希望者に対する大学進学希望者の割合は91.2%(対前年同期比0.2ポイント低下)、短大進学希望者の割合は7.8%(対前年同期比0.1ポイント上昇)となっている。

<第2表> 進学先別希望状況

年度	実数 (人)					卒業予定者に対する割合 (%)				進学希望者に対する割合 (%)			
	卒業予定者	進学希望者	内 訳			進学希望者	内 訳			進学希望者	内 訳		
			大学	短大	その他		大学	短大	その他		大学	短大	その他
H29	7,047	4,775	4,364	372	39	67.8	61.9	5.3	0.6	100.0	91.4	7.8	0.8
H30	6,991	4,740	4,332	368	40	67.8	62.0	5.3	0.6	100.0	91.4	7.8	0.8
R1	6,998	4,706	4,311	354	41	67.2	61.6	5.1	0.6	100.0	91.6	7.5	0.9
R2	6,567	4,379	4,004	335	40	66.7	61.0	5.1	0.6	100.0	91.4	7.7	0.9
R3	6,530	4,427	4,036	346	45	67.8	61.8	5.3	0.7	100.0	91.2	7.8	1.0

(注) ・ 「その他」は、大学・短大の別科及び通信教育部、高等学校専攻科である。

・ 卒業予定者数及び進学希望者数に対する割合は、端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

### 3 男女別進路希望状況

進路希望状況を男女別にみると下図のようになる。( )は前年度の値。

〈全体〉卒業予定者 6,530人 (6,567人)

進学 <sup>*1</sup>	専修学校等 <sup>*2</sup>	就職 <sup>*3</sup>
4,427人 67.8% (4,379人) (66.7%)		
大学		
4,036人 61.8% (4,004人) (61.0%)	932人 (865人) 14.3% (13.2%)	1,134人 (1,284人) 17.4% (19.6%)
短大346人(335人) 5.3%(5.1%)		未定37人(39人) 0.6%(0.6%)
その他45人(40人) 0.7%(0.6%)		

〈男子〉卒業予定者 3,216人 (3,254人)

進学 <sup>*1</sup>	専修学校等 <sup>*2</sup>	就職 <sup>*3</sup>
2,117人 65.8% (2,075人) (63.8%)		
大学		
2,065人 64.2% (2,046人) (62.9%)	310人 (295人) 9.6% (9.1%)	762人 (863人) 23.7% (26.5%)
短大50人(29人) 1.6%(0.9%)		未定27人(21人) 0.8%(0.6%)
その他2人(0人) 0.1%(0.0%)		

〈女子〉卒業予定者 3,314人 (3,313人)

進学 <sup>*1</sup>	専修学校等 <sup>*2</sup>	就職 <sup>*3</sup>
2,310人 69.7% (2,304人) (69.5%)		
大学		
1,971人 59.5% (1,958人) (59.1%)	短大 296人 8.9% (306人) (9.2%)	622人 (570人) 18.8% (17.2%)
その他43人(40人) 1.3%(1.2%)		372人 (421人) 11.2% (12.7%)
		未定10人(18人) 0.3%(0.5%)

(注) ・ 卒業予定者数に対する割合は、端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

・ \*1,\*2 就職進学者を含む。

・ \*3 就職進学者を含まない。

## 富山県特別支援教育将来構想の策定について

### 1 将来構想策定の趣旨

本将来構想は、特別な教育的支援が必要な子供や保護者を社会全体で支え、一人一人が輝き社会で活躍できるよう、令和時代の富山県の特別支援教育が目指す姿について策定するもの。

### 2 富山県特別支援教育将来構想検討会の設置・開催

#### (1) 設置目的

富山県における特別支援教育の現状と課題を整理し、社会状況に応じた特別支援教育及び就労支援の将来構想の策定に関する検討を行う。

#### (2) 検討事項

- ・共生社会の実現に向けた連続性のある多様な学びの場の整備
- ・多様な教育的ニーズに対応できる教員の専門性向上
- ・ICTや専門家の活用等による指導の充実
- ・企業と学校、家庭が一体となった就労支援
- ・学校、家庭、医療・福祉・保健・労働等の関係者の連携強化
- ・特別支援学校の施設設備等、教育環境の整備

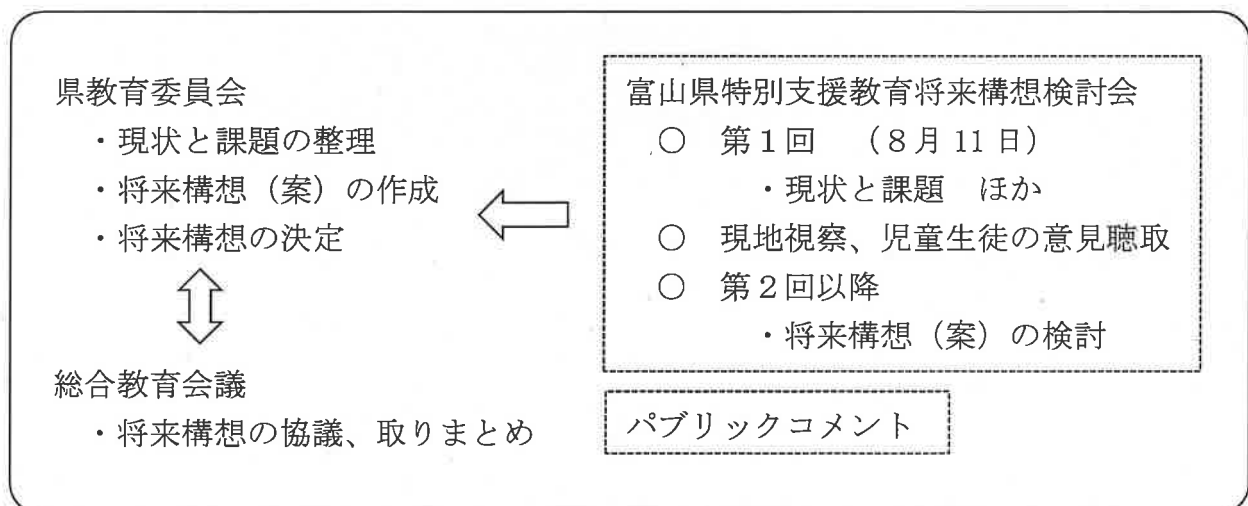
#### (3) 委員等 ※別紙 委員等名簿 参照

- ・学識経験者、学校教育関係者、保護者等 14名
- ・アドバイザー（学識経験者） 1名

#### (4) 第1回富山県特別支援教育将来構想検討会の開催

- ・日時 令和3年8月11日（水）午後2時から
- ・場所 富山県民会館401号室

### 3 策定の過程



## 富山県特別支援教育将来構想検討会設置要綱

### (目的)

第1条 富山県における特別支援教育の現状と課題を整理し、社会状況に応じた特別支援教育及び就労支援の将来構想の策定に関する検討を行うため、富山県特別支援教育将来構想検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 検討会は、次の事項について検討する。

- (1) 本県における特別支援教育を取り巻く課題に関すること。
- (2) 本県における特別支援教育及び就労支援の将来構想に関すること。
- (3) 前各号に掲げるもののほか、本県における特別支援教育の振興に関すること。

### (組織)

第3条 検討会は、委員15名以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験者、学校教育関係者、保護者、医療・福祉・就労支援関係者及び経済界関係者のうちから、教育長が委嘱する。

### (会長等)

第4条 検討会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選により定め、副会長は、会長が指名する。
- 3 会長は、会務を総括し、検討会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第5条 検討会の会議は、教育長が招集し、会長が議長となる。

### (委員の任期)

第6条 検討会の委員の任期は、令和4年3月31日までとする。

### (アドバイザー)

第7条 専門的立場からの意見を聴くため、検討会にアドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、学識経験者のうちから、教育長が委嘱する。
- 3 アドバイザーは、教育長の要請に応じて検討会に出席するほか、検討会の所掌事務に関する事項に対して助言を行うものとする。

### (幹事)

第8条 検討会に幹事を置く。

- 2 幹事は、富山県教育委員会事務局職員のうちから、教育長が任命する。
- 3 幹事は、検討会の事務を処理する。

### (事務局)

第9条 検討会の事務局は、富山県教育委員会県立学校課に置く。

### (細則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営その他必要な事項は、教育長が別に定める。

### 附則

この要綱は、令和3年6月25日から施行する。

## 富山県特別支援教育将来構想検討会委員等 名簿

令和3年7月12日

(委員14名、五十音順、敬称略)

役 職	氏 名	所 属
委 員	荒木 信幸	有限会社荒木商会代表取締役
〃	稲澤 透	富山県立志貴野高等学校校長
〃	勝田 民	富山県PTA連合会副会長
〃	金兼 千春	国立病院機構富山病院院長
〃	國香真紀子	富山市立芝園小学校校長
〃	小林 真	富山大学人間発達科学部教授
〃	篠田 恵	富山県特別支援学校知的障害教育校 PTA連合会会長
〃	島先 亜紀	特定非営利活動法人工房あおの丘理事長
〃	高瀬 幸忠	株式会社スカイインテック代表取締役社長
〃	鷹西 恒	富山福祉短期大学国際観光学科教授
〃	西村 和美	富山ケアネットワーク事務局長
〃	畑井 俊信	射水市立小杉中学校校長
〃	政二 里佳	富山県立しらとり支援学校校長
〃	松本 謙一	南砺市教育委員会教育長

※アドバイザー 宮崎 英憲 東洋大学名誉教授



参 考

## 今後の教育委員会等の日程について

- 令和3年8月26日(木) 13:30 予定  
教育委員会 (農協会館 801 会議室)